

福島県立磐城高校（SSH校）が来所

2012年11月21日の午前、福島県立磐城高校2年生の理科系クラス[SSH校] 206名が来所されました。最初に宇治おうばくプラザきほだホールで森 信人准教授が2011年東北地方太平洋沖地震に伴う津波やその被害、今後の対策などについて講演し、続いて澁谷拓郎教授が2011年東北地方太平洋沖地震と誘発された福島県浜通りの地震について講演を行いました。

その後、A～H班の8班に分かれて、防災研究所内の研究施設等の見学や質疑応答を実施しました。見学施設は、遠心力裁荷実験室、境界層風洞実験室、強震応答実験室、地震予知研究センターテレメータ室、防災ミュージアムで、高校生達は講義や初めて見る研究・実験施設に興味津々の様子でした。



森 信人准教授による津波講義



澁谷拓郎教授による地震講義



遠心力裁荷実験室



境界層風洞実験室



強震応答実験室



地震予知研究センターテレメータ室



防災ミュージアム



研究者との質疑応答